

「次世代育成支援佐世保市行動計画(後期行動計画)」の実績及び「新させぼっ子未来プラン」の状況について

<趣旨・ご確認いただくポイント①>

【前計画】次世代育成支援佐世保市行動計画（後期行動計画）の実施にあたっては、数値目標を設け、達成に向けて努力してまいりました。本計画の最終年度（平成26年度）の実績について、別紙資料1-2のとおり整理しております。

つきましては、内容をご確認の上、「新させぼっ子未来プラン」での円滑な取組みにつなげる観点で、ご意見を賜りたいと存じます。

なお、主な取組み実績について、次ページ以降にお示ししていますが、27日の会議当日、事務局から改めて特筆すべきポイント等を説明いたします。その後、委員の皆様からご意見・ご質問等を承りますので、よろしくお願いいたします。

<趣旨・ご確認いただくポイント②>

次世代育成支援佐世保市行動計画（後期行動計画）に引き続き平成27年3月に策定された「新させぼっ子未来プラン」についても、数値目標を設け、その達成に向け、子ども・子育ての総合的な施策に取り組んでいます。

つきましては、計画開始時点（平成26年度末）の状況について別紙資料1-3のとおりお知らせしますので、今後のプランの推進についてのご意見を賜りたいと存じます。

● 「次世代育成支援佐世保市行動計画（後期行動計画）」とは

佐世保市では、平成16年3月に法律に基づく「次世代育成支援 佐世保市行動計画（前期行動計画）」を策定し、平成21年度までを計画期間として、子ども・子育て支援の総合的な施策に取り組んできました。

この前期行動計画の後を受け、平成22～26年度までの5年間に取組むべき施策を定めたものが、「次世代育成支援 佐世保市行動計画（後期行動計画）」（させぼっ子未来プラン）です。

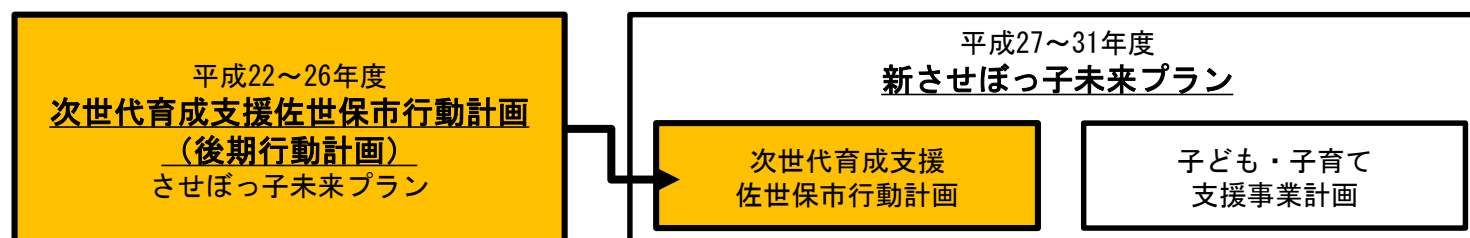
※行動計画は、佐世保市ホームページに掲載されています。

<http://www.city.sasebo.lg.jp/kodomomirai/kodosei/kokikekaku.html>

（「佐世保市 次世代育成支援」にて検索）

● 「新させぼっ子未来プラン」とは

「次世代育成支援対策推進法」に基づく市町村行動計画とするとともに、「子ども・子育て支援法」に基づく市町村事業計画として位置づけます。



重点目標

1. 子どもを安心して産み育てることのできる環境の充実

政 策

- (1)母子の健康支援と医療体制の確保
- (2)子どもの健やかな成長の促進と思春期における保健対策の充実
- (3)子育て世帯への経済的な支援
- (4)幼児教育センターにおける取組み
- (5)子どもが心身ともに健全に育つための教育環境の整備
- (6)子どもの安全・安心な生活環境の整備

内 容

(新させぼっ子
未来プラン
P9.「佐世保
市における
これまでの取
り組み」)

- ◆安心して妊娠・出産が出来る体制を確保するため、母子健康手帳の交付や乳児家庭全戸訪問(A)、乳幼児健康診査(B)を継続して実施するとともに、より細やかな支援を行うために母子保健システムの再構築を実施し、市民サービスの向上を図りました。
- ◆児童虐待の未然防止に関する具体的な取り組みとしては、本市独自の「児童虐待対応マニュアル」を作成し、さらに子ども子育て応援センターの体制の充実(C)(D)を図るなど、丁寧な対応に努めました。
- ◆経済的支援としては、児童手当や児童扶養手当などの適切な支給を行うとともに、乳幼児福祉医療においては、償還払いから現物給付へ制度変更を行い、子育て世帯への経済的支援と手続の簡素化を図りました。
- ◆子どもの発達支援に関しては、子ども発達センターの利便性の向上を図るため、中心市街地への移転を行いました。

(A)乳児家庭全戸訪問・・・目標100% ⇒ 実績96%

(B)乳幼児健康診査・・・目標92% ⇒ 実績91%

(C)子ども子育て応援センター相談件数・・・目標5,200件 ⇒ 実績10,010件

(D)児童虐待問題終結の割合・・・目標45% ⇒ 実績57%

平成26年度
目標値と
実績値
(主なもの)

重点目標

2. 地域での子どもと子育ての支援

政 策

- (1)地域での子育て支援サービス
 (2)子どもや子育てを支える地域施設
 (3)子どもや子育てを支える生活環境の整備

内 容

(新させぼっ子
 未来プラン
 P9.「佐世保
 市における
 これまでの取
 り組み」)

- ◆地域で子どもと子育てを支えあう環境をつくり、子どもたちの健全な育成を目指し、放課後の居場所づくりとして児童センター事業(E)、在宅支援として地域子育て支援センター事業(F)、子どもの一時預かり事業などを実施しました。また、ファミリーサポートセンター(G)の登録会員の増加など利用促進に努め、地域での子育て援助体制の充実を図りました。

(E)児童センター及び児童交流センター利用者数・・・目標178,000人 ⇒ 実績108,803人

(F)地域子育て支援センターか所数・・・目標28か所 ⇒ 実績31か所

(G)ファミリーサポートセンター登録会員数・・・目標1,300人 ⇒ 実績2,263人

平成26年度
 目標値と
 実績値
 (主なもの)

重点目標

3. 子育てと仕事の両立支援

政 策

(1) 子育て世帯の育児と就労の両立を支援する

内 容

(新させぼっ子
未来プラン
P9.「佐世保
市における
これまでの取
り組み」)

- ◆子育てと仕事の両立を支援し、子どもと子育てを支える環境づくりを進めるため、保育所の運営や施設整備(H)、認定こども園(I)の設置促進、放課後児童クラブ(J)の増設を図るとともに、延長保育や休日保育、病児保育事業などの拡充を図りました。また、新たに認可外保育施設への運営支援を開始し、入所児童の処遇改善を図りました。
- ◆さらに、子どもと子育てを社会全体で支えていくという機運を高めるため、企業や保護者、一般市民等を対象として子育て講演会や講座(K)を開催するとともに、市内約3,000の企業に対して子どものための休暇取得など子育て支援についてのお願いとして、「市長からの手紙」を送りました。

(H)年度当初保育所待機児童数・・・目標現状維持=0人 ⇒ 実績0人

(I)認定こども園か所数・・・目標17か所 ⇒ 実績20か所

(J)放課後児童クラブか所数・・・目標47か所 ⇒ 実績50か所

(K)子育て講演会・講座の参加者数・・・目標2,350人 ⇒ 実績1,624人

平成26年度
目標値と
実績値
(主なもの)